

御進級 & 御入園 おめでとうございます

明るい子ども達の笑顔と共に2018年度の歩みが いよいよスタートしました。
今まで頼りにしていた 大好きな いるか組さんの姿が 本当に見えなくなってしまったという現実、最初は戸惑い、どことなく不安を感じている様子でしたが、だんだんと時間が経つにつれ、自分達への新たな希望と期待の思いに変わっていった子ども達です。特に 新・いるか組のメンバーは、保育園のリーダーとして がんばるぞ！という自覚と大きな喜びにあふれ、それぞれ とても嬉しそうに 胸を張っていました。乳児クラスは新しい先生やお部屋が なんだか不思議そうで、元の場所へ行っては また戻って来る…の様子が なんと微笑ましく可愛らしかったです。皆一人ひとり 神様の愛に包まれて1つずつ大きくなりました。つのぶえを自分の居場所とし、のびのびと遊んでいる姿は自信に満ちあふれ 輝いています。この笑顔を決やすることなく 心温かな毎日を過ごせることができますように。と 美しく澄み渡る青空を仰ぎながら 神様の導きを祈りました。

2日の始業礼拝では、絵本『ラチとらいおん』のお話を通して、神様の存在について伝えました。“世界一よわむしの男の子だったラチは、赤い小さならいおんが いつもそばにいてくれたおかげで とっても強くなれたね。だけど らいおんがいなくなってもラチは 自分の心の中に、赤いらいおんがいてくれてるんだと 信じることができたからぼくは ひとりじゃない！と いつでも勇気を持つことができ 人にも優しくなれたね。ラチに らいおんがいてくれるように、みんなの心にも 神様が一緒にいてくださること、いつでも 守っていてくださることを どうか信じていてね”と 静かに語りかけました。主人公のラチに 自分自身の姿を重ねながら、夢中で聞き入っていた子ども達でしたが 目に見えない大きな存在に守られ、生かされていることを知っている皆は それぞれに確信に満ちた清らかなまなざしと 安らいだ笑顔で 大きく「うん！」と頷いていました。

そして 今日、4日の入園式には15名の新しい仲間を 皆で迎えることができました。神様から与えられた この嬉しい出会いに 心から感謝いたします。これから始まります一年の歩みが 神様の祝福の光に満ちた 明るい道のりでありますよう 心から祈りつつ 子どもも 大人も『人として』、共に支え合い 共に分かち合い、互いに育み合いながら 互いを思い合い 互いのために祈り合い、心温かな時を重ねていきたいと願っています。2018年、59歳のお誕生日を迎えた この つのぶえ保育園ですが、今年も変わらず “子どもにとっての最善は何か”という視点を常に重んじ、子ども達を真ん中に置いて 子ども達と手を繋ぎ 一人ひとりの歩幅に寄り添いながら 一步一步 前進して参ります。職員一同、心をこめて尽力致します。どうぞよろしくお願い申し上げます。（石田 記）

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。（詩篇 37:5）」